

農福学連携セミナー

アンケート集計結果

-
- 開催日:令和8年1月16日(金)
 - 開催場所:岩木文化センター「あそべーる」
 - 参加者:52名
 - ・アンケート回答者:38名
 - うち農業者:17名
 - うち福祉事業所:10名
 - うちその他:11名

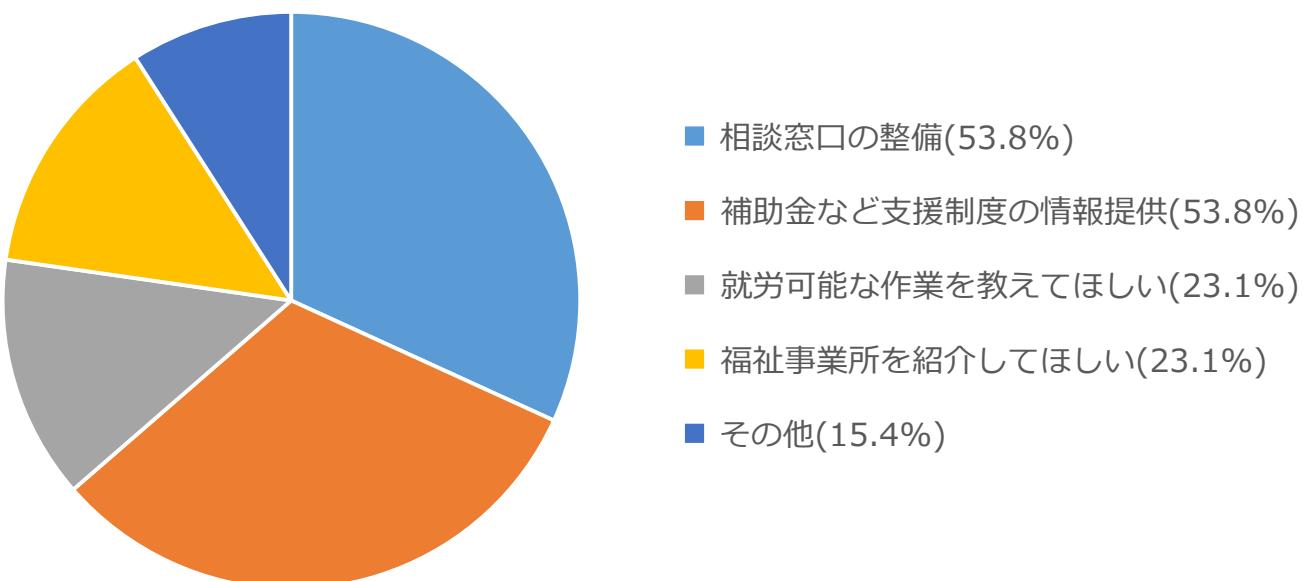
A 農業者への設問

① 補助作業員として障がい者等を受け入れても良いと思いますか（回答17件／いずれか一つに☑）

既取組者	はい	いいえ					無回答	計
		接し方がわからな い	受け入れ る体制が整ってい ない	メリットを感じな い	その他			
7	7	0	2	0	1	0	0	17

② 障がい者等を雇用するにあたり、市に支援してほしいことはありますか（回答13件／複数回答あり）

相談窓口の整備	7	53.8%
補助金など支援制度の情報提供	7	53.8%
就労可能な作業を教えてほしい	3	23.1%
福祉事業所を紹介してほしい	3	23.1%
その他※	2	15.4%
計	22	-
回答者数	13	-
無回答	4	-



※「お願いしてはいけない作業」

「雇用時の書類整備等法律に関することが分からない。」

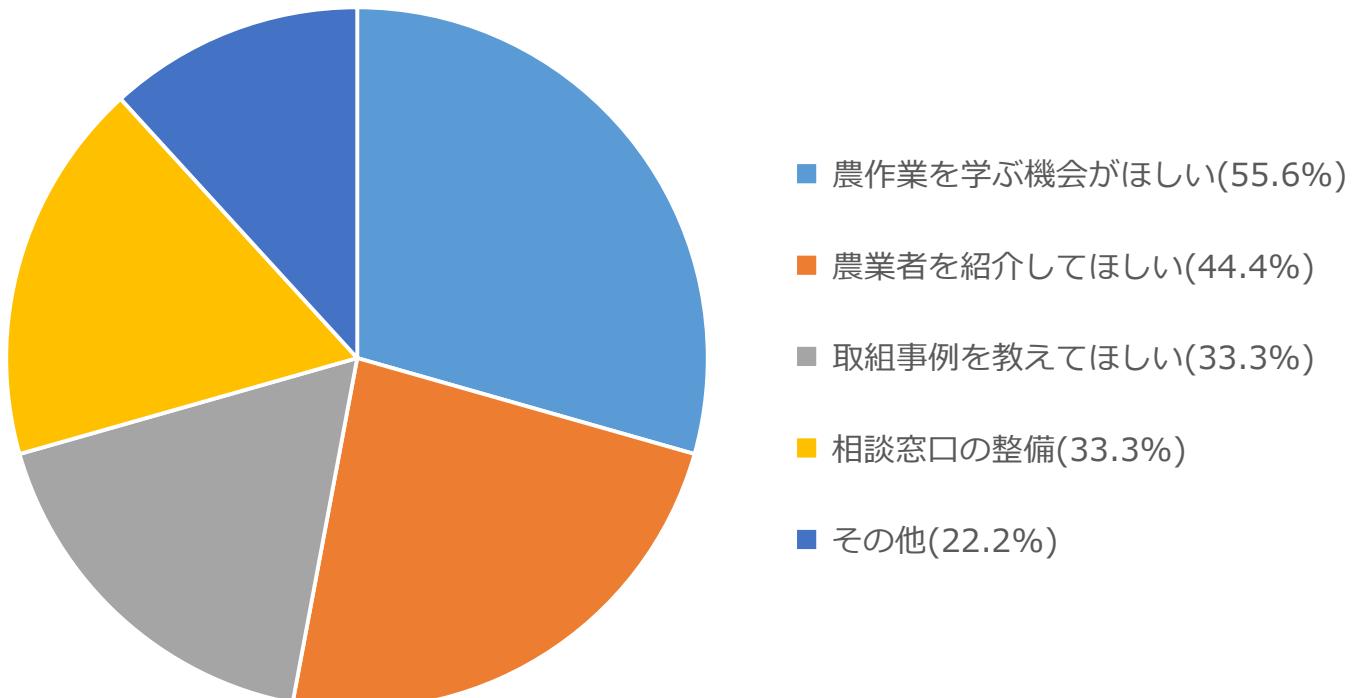
B 福祉事業所への設問

① 農福連携に取り組んでも良いと思いますか（回答10件／いずれか一つに☑）

既取組者	はい	いいえ				計
		引率できる職員が不足している	既存の作業で余裕がない	農作業ができる利用者がいない	その他	
6	3	1	0	0	0	10

② 農福連携に取り組むにあたり、市に支援してほしいことはありますか（回答9件／複数回答あり）

農作業を学ぶ機会がほしい	5	55.6%
農業者を紹介してほしい	4	44.4%
取組事例を教えてほしい	3	33.3%
相談窓口の整備	3	33.3%
その他※	2	22.2%
計	17	-
回答者数	9	-
無回答	1	-



※「仮設トイレの設置」
「冬でもできる作業があれば紹介してほしい」

C 全参加者への設問

① 今回のセミナーについてお伺いします（回答38件／いずれか一つに☑）

(1) 弘前市における農福学連携の成果発表について

参考になった	参考にならなかった	どちらでもない	その他	無回答	計
32	0	2	1	3	38

(2) 農福連携の事例紹介について

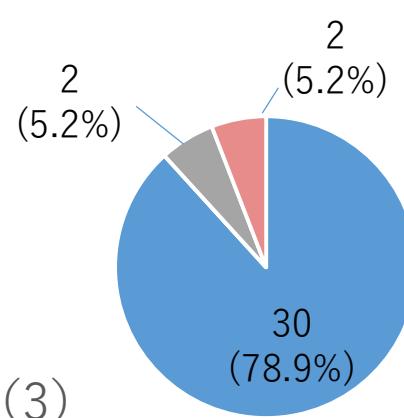
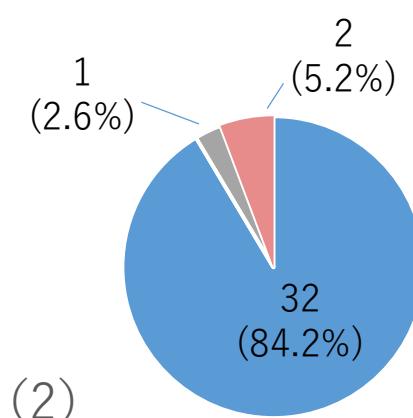
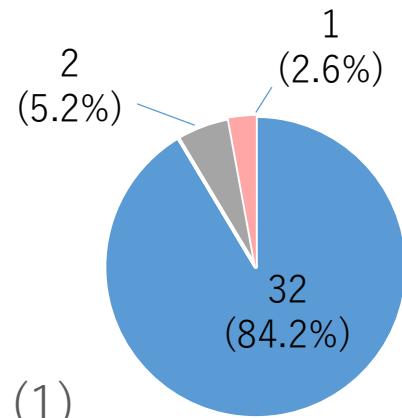
参考になった	参考にならなかった	どちらでもない	その他※	無回答	計
32	0	1	2	3	38

※「多少話が聞きづらかった」

(3) 農福学連携ディスカッションについて

参考になった	参考にならなかった	どちらでもない	その他※	無回答	計
30	0	2	2	4	38

※「欠席」（第一部終了後退室）



■ 参考になった

■ 参考にならなかった

■ どちらでもない

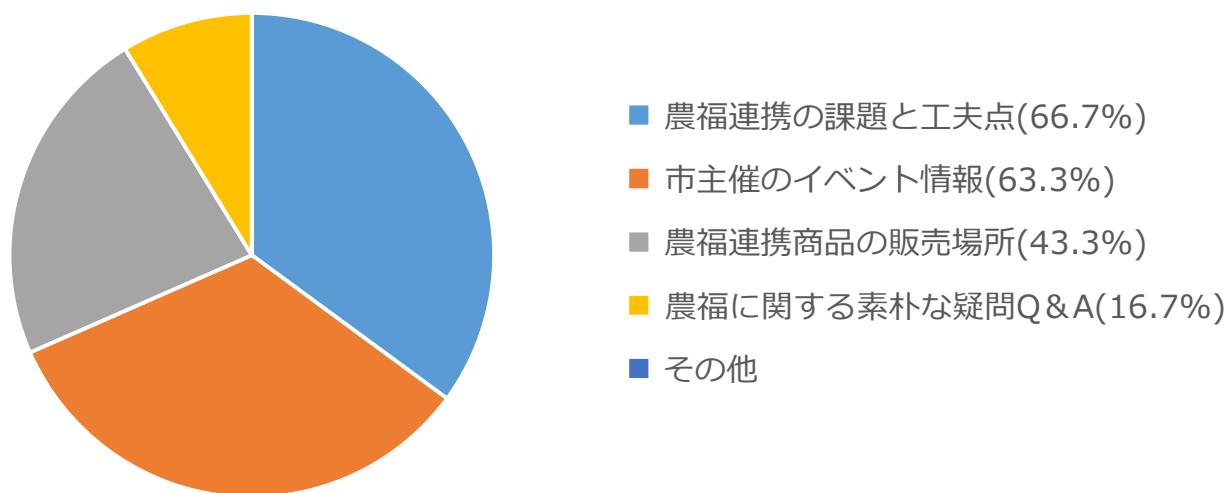
■ その他

■ 無回答

② 「こんな投稿が見たい！」と思う内容をお選びください。 (回答30件／複数回答あり)

農福連携の課題と工夫点	市主催のイベント情報	農福連携商品の販売場所	農福に関する素朴な疑問Q&A※	その他	計	回答者数	無回答
20	19	13	5	0	57	30	8

※「トイレは必須か？」
「給与・お金・補助金」



③ その他ご感想やご意見がありましたらご自由にお書きください

感想

- ・農福学のセミナーだけでなく、新規就農される方等にも聞いていただきたいと思いました。
- ・実際の例や課題を知ることができた。
- ・りんご公園で本セミナーのチラシを見て参加しました。農家さんにも広く周知できればいいと思います。
- ・当社も農家さんの人手不足解消に向けて、微力ながら頑張ってまいります。
- ・農福連携に興味のある学生として今回セミナーに参加したのですが、自分で想像のつかないような工夫や課題があり、とても参考になりました。非常に有意義な時間となりました。
- ・農福学連携において、実際の農家さんからの声がとても新鮮でした。障がいをお持ちの方々が農作業に従事するために必要なこと、心がけていることを知ることができ、いい機会になりました。自分の持ち場でも心に留めて、意識して障がいをお持ちの方に向かって行きたいと思います。

意見・要望

- ・障がい者が生産者として独立することについては、独自立に係る費用や信用問題から、果たして現実的かという疑問が出ます。また雇用就農が現在農地の維持や規模拡大に資していることは、農業が就職先の一つであるという事例発信であり、それだけで十分優れていると思います。
- ・冬でもできる作業があれば紹介してほしい。(りんごの箱詰め、マメコバチの巣作り等)
- ・実施する場合、これまで利用したマニュアル等流用できないか。社会保険や雇用保険等加入している農家が多いのか聞きたい。
- ・障がい者を雇用するのは大変そうだけど、作業の内容を絞ることで取り組めることを知ることができた。個人でも3人雇用している話が印象に残りました。畠は道も狭いし車を止めるスペース確保とか労災も必要になるだろうなど、もし取り組むとなると課題山積みだと思う。
- ・通年雇用できる農家は限られていると感じる。規模が大きければ色々とやれることも増えそうですが。
- ・今回は良いところがメインで出ていましたが、皆さんの不安を拾い上げる場所もあったら良いですね。
- ・不登校等の農福学も気になります。